

# 5 環境に関する啓蒙・広報活動

「セブン-イレブンみどりの基金」では、環境保全のための行動を広く社会に呼びかける啓蒙・広報活動を行っています。本年度も多くの人に環境について考えてもらう「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」「北海道森林マラソン・トレイルフェスティバル'99」などのイベントを通じ、自然の大切さを実感、環境保全の意識アップを呼びかけました。

## 北海道森林マラソン・トレイルフェスティバル'99

セブン-イレブンみどりの基金では、奥定山溪国有林で行われた「北海道森林マラソン・トレイルフェスティバル'99」の開催を応援しました。市民に開かれた国有林で、森の役割や理解を深めることを目的としたイベントで、約1,300名の参加者は森林マラソン、乗馬など、自然にやさしいエコスポーツを行い、参加費の一部が「森」づくりの植樹の資金として寄附されることで自然保護に貢献するこのイベントは、九州熊本でも開催され、今後は富士山・関西などでも開催される予定です。



森林マラソン



森からの自然の恵みを願い、開催中参加者によりミズナラ500本が植えられました。



ホーストレッキング

## 「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛

今年で9回目となる「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」。ホームページを通じての告知、電子メールでの作品応募も効果を生み、平成11年度の応募総数は、過去最高の3万298点にもおよび作品が寄せられました。

- 各賞受賞者
- 【作文・活動報告部門】  
 内閣総理大臣賞  
 「ぼくのゆめみるかわ～ほたるよかえっておいで」/ 平山 勇磨くん(神奈川県)小学1年  
 文部大臣賞  
 小学生の部「ぼくにもできた廃油のリサイクル」/ 井上 友博くん(千葉県)小学4年  
 中学生の部「トンボを守る草むらから学ぶこと」/ 米倉 有正くん(熊本県)中学2年  
 高校生の部「テボソットから得られたこと・学校での取り組み」/ 森脇 一博くん(高知県)高校2年  
 通産大臣賞  
 一般の部「えびとの出会い」/ 鹿野 敬文さん(福岡県)41歳  
 環境庁長官賞  
 外国人の部「ドンキホーテの風車」/ ジョン・パウアーさん(アメリカ)35歳
- 【ポスター部門】  
 環境庁長官賞  
 「ピニールぶくろはいいですね」/ 藤田 真友美さん(愛知県)小学4年  
 優秀賞  
 「むだなでんきははれましょう」/ 藤本 直哉くん(兵庫県)小学1年
- 作文・活動報告部門……………22,141点  
 ポスター部門……………8,157点  
 応募総数……………30,298点
- 上位入賞作品は、インターネットのホームページ <http://www.net-wave.com/sakubun/> でご覧いただけます。



読売新聞社にも掲載されたコンテスト協力への謝意広告



受賞者全員での記念撮影も行われました。

## セブン-イレブンみどりの基金コンサート

グリーン博みやざき'99

第16回全国緑化フェアにおいて、セブン-イレブンみどりの基金主催により、喜納昌吉&チャンブルズのチャリティーコンサートを開催。宮崎県内の障害者作業所の皆様とご家族を招待し、会場の花とみどりを楽しんでいただきました。また、会場に訪れた800名の方に、母の日にちなんでカーネーションの花の苗をプレゼントしました。



フェア中入場者は190万人を超えました。



カーネーションの花の苗を配布。



「すべての人の心に花を」をテーマにしたコンサート。

## ポスター、TV-CMなどによる活動紹介

募金していただいたお客様へのお礼とご報告として店頭ポスター、POSレジ画面等で平成11年度の募金総額と活動内容を告知。「横浜国際女子駅伝」中継中のテレビコマーシャルにて、セブン-イレブンみどりの基金とセブン-イレブンの環境をテーマにした取り組みを紹介しました。



店頭ポスター



POSレジ画面



TV-CM  
「横浜国際女子駅伝」中継中のテレビコマーシャル



# 6 災害地復旧のための義援活動

「セブン-イレブンみどりの基金」では、大規模な地震や火災、台風などの災害時に被災地が速やかに復旧できるように義援活動を行っています。

## 台湾大地震による被災地へ義援金

9月21日未明に台湾で発生した大地震に対し、店頭募金箱で受け付けた義援金は93,996,766円(最終集計額)でした。この義援金は各都道府県の日本赤十字社を通じ被災地にお届けいたしました。

